



☆☆これまでに行われた2学期の主な行事等を紹介します☆☆

**幼稚部 秋の遠足**

11月5日(金)秋の遠足で神野公園に行きました。秋空の下、親子でたくさんの遊具に乗って楽しみました。この日はお客さんが多く、待ち時間もありませんでしたが、“待つことも勉強”と、自分の順番がくることを楽しみに、また人が乗っているのを見ながら、しっかりと待つことができました。昼食は、お母さんが作ってくれた大好物いっぱいの特製お弁当！自然と笑顔がはじけて、ニコニコとおいしくいただきました。遊具では、ブランコの形で回転するチェーンタワー、トンネルの中をくり抜ける大型滑り台が、一番楽しかったようです。いい思い出を作ることができました。



ブランコ



メリーゴーランド



ヘリコプター



トンネル滑り台



**小学部 特別活動**



小学部では、特別活動の時間でいろいろな活動に取り組んでいます。2学期は、「書道」「おもちゃ作り」「調理：さつまいもチップス」。その時の様子をお伝えします。①10/1「書道」：条幅に挑戦しました。たつのこまつりステージ発表に関連して、「米」・「田んぼ」・「稲の成長」と書きました。②10/15「おもちゃ作り」：今回作ったおもちゃは「紙コップ鉄砲」。紙コップに風船をつけ引っ張ると、アルミホイルを丸めた玉が、勢いよく飛び出し、的を倒しました。③11/26「調理」さつまいもチップス：校庭で育てたさつまいもが今年は大きく大きく育ちました。スライサーで薄くスライスし、並べていきます。レンジで芋の状態を見ながら過熱していくと、パリパリのチップスが出来上がりました。



①



②



③

**高等部 文化祭 ～第19回 たつのこまつり～**



今年の高等部のステージ発表のテーマは「未来へ ～自分色に染めよう～」でした。

9月から、何度も生徒たちで話し合い、テーマや発表の内容、練習の計画などを決めました。内容は、「ダンス・神動画・被服科フッアクションショー・産業工芸科紹介動画・手話歌」と盛りだくさんになりました。練習や準備の時間が限られており、朝のホームルームの時間を使ってダンスや手話の練習をしたり、休み時間や放課後に動画を撮影したりしました。

「未来へ」の手話歌では、一人一人、今までお世話になった人への感謝や、将来のことも発表しました。仲のよさや、団結している様子も表現することができ、高等部の生徒にとって最後の文化祭は、心に残るものになりました。



## 中学部 学部運動会

10月14日(木) 中学部の生徒と職員による「学部運動会」を実施しました。競技種目は、「コーンリレー」「洗濯バレー」でした。1学期は競技について、全員が楽しめるルールを考え、また、それを伝えるためにパワーポイントを作成、説明を行いました。その活動をもとに、当日さらに楽しく競技ができるように、紅白のチーム力や作戦等を考えて、繰り返し話し合いと練習に取り組みました。以前は、勝ち負けにこだわりすぎる傾向がありましたが、今回の活動で、一人一人が輝きながら、団結できる方法や自分がチームのために力を発揮できること等を思考している様子が見られ成長を感じました。本番は両チームとも、作戦会議の成果を十分に発揮し、好プレーが続出！一致団結して、生き生きとした表情で躍動することができました。



## 寄宿舎 余暇活動

コロナ禍で、全員で行う活動は変更や中止をしていますが、感染予防対策をしながら棟や部屋ごとに工夫して活動を行っています。男子棟では、各部屋で軽食やおやつなどの調理を行いました。家庭でも時々料理をしている生徒もいて、手際よく調理をする姿が見られました。また、「おいしかった。家でも作りたい。」「今度はパスタを作りたい。」などの声も聞かれました。

女子棟では、みんなで制作した双六ゲームを楽しんだり、手作りのプレゼント交換や自分で飾り付けたケーキで誕生パーティーを行ったりしました。



## 巡回相談は随時受け付けています

### <障害のある子どもの学校生活支援事業>



～ 支援会議への出席や地域の学校への支援など・発達障害に関するご相談ください ～

幼稚園・こども園・保育園や小・中・高等学校等に職員を派遣し、子どもの実態把握や支援方法の改善についてお手伝いをしています。聴覚障害はもちろん、発達障害に関する相談にも対応しています。

幼児児童生徒の授業の参観と支援方法の助言、研修会の講師等のニーズに応えています。電話・FAX・メール等で「支援部」までお気軽にご相談ください。 TEL:0952(30)5368 FAX:0952(34)1043 MAIL: rougakkou@education.saga.jp